



島 貞一郎
(大河・生々・みどりの会連合)

イオン出店問題

質 全国各地でイオンの進出辞退・延期が報道されている。笠間市のイオンでは損害賠償を払ったという。イオン出店の有無による市長の結果責任について考えを伺いたい。

答 平成18年11月30日に株式会社イオンから農業振興地域整備計画の変更の申出書の提出を受け、議会や関係団体からのご意見、シミュレーションの精査など検討した結果、変更手続きを進めた。イオン出店容認はこのような検討の末に決断したこと。イオンからは出店の考え方に変わりはないと聞いている。

中学校の教育支援

質 学校外教育による、地域格差・所得格差、いわゆる教育格差を是正するために、和田中のような夜間学習や一定の条件を付した通塾支援を行うつもりはないか。

答 通塾費の補助や夜授業の実施については、学校外教育で一部の生徒が希望する学習機会に、公費を投入することには賛成しかねる。あくまでも公教育を充実させることに全力で取り組んでいきたい。放課後や長期休業中に補習を行うなどしており、生徒一人ひとりに基礎的学習が身に付くよう指導に努めている。

その他の質問事項

- ・ 中心市街地活性化
- ・ 小学校の英語教育



武田 正廣
(創風会)

市長の市政に対する自己評価は

質 合併3年を目途に、制度や政策の統一をすることとしてきた。その進捗状況と、市長も就任3年を終える今、自己評価をするとどうなるか、お知らせ願いたい。

答 ごみ収集業務などの統一等を終え、未調整のものも、年度を区切り、統合、方向づけ、見直しを行う。旧市町からの懸案事項にも目途がついた。自己評価としては、総合計画を策定し、地域特性を活かした新たな取り組みや、芽出したものの具体化などを行い、将来の能代市を築いていく基礎固めができたと考えている。

「木都らしさ」の景観創出を

質 「木都」らしい景観を創出するために木製、木質物をトータル的に使用するべきと考える。木高研の専門的知識も活用し、研究会等の組織で進めはどうか。

答 市は木のまちづくりの推進に向け町並みや景観に木の使用や木高研の成果等の取り入れの努力はしているが、費用等の面から木をふんだんに使用している状況ではない。地域資源を最大限に生かす環境との調和のまちづくりを進めるためにもトータルで検討する場の必要性を県木材加工推進機構や木高研等と相談したい。

その他の質問事項

- ・ 世界的不況の市財政への影響は
- ・ 病児・病後児保育事業の拡充を
- ・ 通学路歩道の除雪、抜本対策を



菊地 時子
(日本共産党)

子育て政策

質 子供の健やかな育ちを保障し、よりよい保育を進めていくには、公的責任を明確にして進めていくべきである。保育所空き待ちのための一時保育の利用があるのか。

答 保育所空き待ちの状況での一時保育の利用人数については把握していないが、保育所に入所できない場合には、保護者へ他に利用可能な保育サービスとして認定こども園、幼稚園、認可外保育施設など、他の保育施設を紹介するとともに、一時保育や一時預かり、ファミリーサポートセンター事業の利用についてお知らせしている。

高齢者福祉計画、介護保険事業計画

質 介護は、仕事を失った人の就労の場として、今改めて注目されている。雇用創出と労働環境改善のため、人員配置に対する市独自の助成の考えはないか。

答 市町村独自に介護報酬を上乗せできる部分は限られているほか、介護保険料の引き上げや利用者の自己負担の増額につながるため、独自の介護報酬の上乗せは行っていない。介護保険制度とは別に介護事業者に対して市の一般財源から助成を行うことは、他業種との公平性などの問題がある。人員配置に対する助成は考えていない。

その他の質問事項

- ・ 住生活基本計画等策定事業